

公式ワナゲの用具について (日本ワナゲ協会公認の用具を使用)

台(ワナゲ台)

木製60cm×60cmの白地、上段左より4・9・2、中段左より3・5・7、下段左より8・1・6の数字を茶色で印したもの。

各数字の上には得点棒を固定し、

台裏には傾斜をつけるための脚2本をつける。傾斜角度は $20^{\circ}(\pm 1^{\circ})$ 。

輪

赤色4本・黄色4本・青色1本の計9本。

ゴム製で外径17.0cm(± 1 mm)、

内径13.8cm(± 1 mm)、重量133g(± 3 g)。



場所・コート

屋外・室内を問わず、平坦な場所に台を設置し、図のように^{とうりん}投輪ラインと設置ラインを引く。
公式ルールでは、2mより投輪を行う。

但し、申し合わせにより、競技者の身体条件、技術レベルに応じて投輪距離を別に設定しても構わない。

